

【マクロ経済】

・資本市場が活況

証券取引委員会 (SEC) は、当地の資本市場は力強い成長と投資家信頼感の高まりを記録し、動員された総貯蓄は2024年の2,218億ZMWから2025年に3,384億ZMWと53%増となったと述べた。(3月2日, Daily Mail)

・インフレ率低下は大きな節目

今月、年率インフレ率は1月の9.4%から7.5%に大幅低下したことを受け、専門家は商品やサービスのコスト、生活費全体の緩和に役立つと述べた。(3月2日, Times of Zambia)

・国連：より良いザンビアを予見

ムタリ国連常駐調整官は、2030年までにザンビアがより平和で包摂的かつ強靱な国となり、全国民が基本的権利と質の高いサービス及び機会への公平なアクセスを享受できると予測。(3月3日, Daily Nation)

・第4四半期に新規融資なし

ザンビアの公共部門債務総額は2025年第四四半期末時点で289億ドルだった。政府は同期間中に外部債務を一切契約しなかった旨、債務統計速報は明らかにした。(3月6日, Daily Mail)

・ZDA、1000億ドルGDP達成可能

現在のザンビアGDPは約300億ドルから350億ドル。ザンビア開発庁 (ZDA) は投資促進の強化により、ザンビア

の国内総生産 (GDP) を700億ドルから1000億ドルの間に拡大できると述べている。(3月6日, Daily Mail)

・英国とザンビア、3億ドルを再編

前政権下で英国から調達した約3億ドルの融資が2億7700万ドルに再編され、返済期間が2032年から2043年まで延長された。(3月7日, Times of Zambia)

・ザンビアの債務返済額が減少

ザンビアの年間債務返済義務が23.5億ドルから9億ドルに減少したことで、政府は節約分の資金を保健、教育、農業等の優先分野に割り当てた。(3月12日, Times of Zambia)

・GDP、過去4年で300億ドル以上に成長

ンクルクサ財務次官は、現政権の投資に対するリターンとして、過去4年で国内総生産 (GDP) は180億ドルから300億ドル以上に成長したと述べた。(3月12日, Zambia Daily Mail)

・債務返済：第2次救済に入る

ヒチレマ大統領は、ザンビアは現在債務再編プログラムの第2段階に入り、これにより国際債権者への年間債務返済額は現在の9億ドルからさらに削減されるだろうと述べた。(3月14日, Times of Zambia)

・ザンビア、対イタリア債務で16年間延長

ザンビアとイタリアは9,460万ユーロ

に及ぶ債務再編交渉を終了。イタリアの大手銀行インテザ・サンパオロとの間の当初融資契約は 2018 年 6 月に署名された (3 月 21 日, Times of Zambia)

・ザンビア主要セクター、経済成長を牽引

ザンビア経済協会は、同国の主要経済セクターが生産性と国家成長を牽引し続けており、農業、鉱業、観光、製造業、産業への的を絞った支出が具体的成果を生み出していると強調。(3 月 25 日, Daily Nation)

・インフレ率、7.1%に低下

年間インフレ率は 2 月の 7.5%から今月 7.1%に低下し目標値内の 6-8%に留まっている。統計総局長の発表によると、2025 年 3 月から 2026 年 3 月の間に商品とサービス価格が平均で 7.1%上昇したことを意味する。(3 月 27 日, Daily Mail)

・政府、3,000 万ドルの気候変動資金を確保

ザンビアは小規模農家を気候変動の影響から守るため、3,000 万ドル超の気候変動資金を確保した。財務・国家計画省次官は、同イニシアティブをザンビアの開発アジェンダに気候変動への強靱性を組み込むための一歩と述べた。(3 月 31 日, Daily Mail)

・4 月 1 日より夜間移動禁止を解除

政府は明日 (4 月 1 日) から 24 時間経済実施の第一段階として、商用トラック及びバスの夜間移動禁止を解除することを発表。(3 月 31 日, Times of Zambia)

【ビジネス】

・マーケティング・テクノロジー会議を主催

ザンビアは今年、マーケティング、テクノロジー、サプライチェーン管理の専門家を集めた大陸会議を主催する。アフリカにおける会議、イノベーション、専門的協力のハブとしての地位確立を目指す。9 月にリビングストンで開催。アフリカマーケティング連合 (AMC)、TICON アフリカ、アフリカサプライチェーン連合 (ASCON) が参加予定。(3 月 17 日, Daily Mail)

・政府、世界銀行、1 万 2000 人の雇用創出を計画

ザンビア・アグリビジネス・貿易プロジェクト 11 (ZATP) を通じて、全国で 1 万 2000 人以上の雇用が創出される見込み。1 億 7000 万米ドルの予算で 5 年間に渡る同プロジェクトは、商業・貿易・産業省を通じた政府と世界銀行グループとの共同イニシアチブ。(3 月 18 日, Daily Mail)

・24 時間経済の到来

ザンビアにおける経済成長、雇用、サービスの新たな道を切り開くため、24 時間経済の確立が閣議決定された。事業及び営業時間を 24 時間に延長することで、生産性を最大化し、競争力を高め、経済のあらゆる部門で包括的な経済機会を創出することを目指す。(3 月 18 日, Times of Zambia)

・カズングラ橋、24 時間運用開始

カズングラ橋公社事務局長はボツワ

ナとザンビアがカズングラ橋ワンストップ・ボーダー・ポストでの 24 時間の試験的運用を開始したと述べた。(3月21日、Daily Mail)

【エネルギー】

・燃料価格、更に下落

エネルギー規制委員会 (ERB) は、国際原油価格の高騰にも関わらず、ガソリン、ディーゼル、灯油等の価格を引き下げ、ビジネスに一定の安堵をもたらした。最新の改定では、前月比でガソリンは 27.88ZMW から 26.61ZMW に、ディーゼルは 24.50ZMW から 23.25ZMW に引き下げられた。(3月1日、Times of Zambia)

・米国とイランの衝突：政府と関係者は安定的燃料供給の確保へ

政府は、米国とイランの紛争から国内市場における石油製品の供給安全を確保するため、エネルギー部門の関係者と緊密に協力していると述べた。(3月4日、Times of Zambia)

・燃料在庫は安定

チコテ・エネルギー大臣は、石油の在庫は安定していると述べ、国民に対し、冷静を保ち、通常通り燃料を購入するよう促した。(3月12日、Times of Zambia)

・風力発電に 2 億 5000 万ドル

政府は、コッパーベルト州で風力エネルギーから 100MW の電力を生成する 2 億 5000 万ドルの契約を Design Zanational Global Network (DZGN) と署名。干ばつによる電力不足を解消し、政府の 24 時間経済政策を支援

する。(3月26日、Times of Zambia)

・政府、燃料価格高騰を緩和へ

中東紛争によるザンビアでの燃料価格の高騰が予想される中、政府は「エネルギー基金」と銅輸出による外貨を利用し負担を軽減すると発表。(3月31日、Daily Mail)

【鉱業】

・KCM、銅 30 万トン生産目標へ

コンコラ・コッパーマイン (KCM) 理事長は次の 3 年で銅生産量 30 万トンを目指すと述べた。(3月5日、Daily Nation)

・ザンビア、世界鉱業指数で 25 位に

2025 年フレイザー研究所が行った鉱業会社の年次調査で、ザンビアは投資魅力度指数 (IAI) で前回の 28 位から世界 25 位にランクインし、世界の鉱業投資において改善を記録した。(3月8日、Daily Mail)

・ザンビアの豊かな鉱物資源と安定性、投資家に魅力

ザンビア経済協会 (EAZ) 事務局長は、ザンビアの広大な鉱物資源が、持続可能な鉱業事業に時間、機械、財源を投資しようとする企業にとって魅力的な目的地となっていると述べた。(3月11日、Daily Nation)

・ZCCM-IH、PlanetGOLD と金取引契約

ZCCM Investment Holdings Plc (ZCCM-IH) と PlanetGOLD Zambia Project は、金取引契約を締結した。覚書に基づき、ZCCM-IH は水銀を使用しない加工サイトで生産された金の主要な買手となり、公正な価格設定

と金のサプライチェーンにおけるト
レーサビリティを確保する。(3月18
日、Times of Zambia)

・中国銅鉱山、クンベレ事業に300万 ドル投資

中国銅鉱山は、チンゴラにある姉妹
企業のクンベレ銅事業への300万ドル
の投資計画を発表。同社は、この投
資でフル稼働時には銅生産量は2万ト
ンに増加し、約2,000人の雇用が創出
されると述べた。(3月25日、Daily
Nation)

・KCM、深部採掘事業に7億米ドル投 資

コンコラ・コッパーマインズ (KCM)
は、銅生産増強のため、チンゴラの
コンコラ深部採掘事業に7億米ドルを
投資予定。同事業により、KCMは
1,390メートルの深さで採掘発破を開
始する。(3月28日、Daily Mail)

【農業】

・政府、ザンビア土壌パートナーシ ップとグローバル土壌師プログラム を開始

政府は、ザンビア土壌パートナーシ
ップとグローバル土壌師プログラム
を正式に開始。同イニシアチブは、
持続可能な農業を強化し、全国の土
壌の健康改善が目的。開始式典で、
農業大臣は、同プログラムが農業部
門を変革し、農家の生産性を向上さ
せる重要な一歩であると述べた。(3
月18日、Times of Zambia)

【インフラ】

・世界銀行、グレートイーストロー ド改修に2億7000万ドル

世界銀行は、国際開発協会 (IDA) を
通じて、ルサカのチョングウェ地区
からルンフサ地区のルアングワ橋ま
でのグレートイーストロードの190km
区間の改修に2億7000万ドルを割り
当てた。(3月20日、Daily Mail)

【保健】

・政府、妊産婦死亡率が減

保健大臣代理は、政府による看護師
と助産師への積極的な投資により、
妊産婦死亡率の大幅かつ持続的な減
少を記録したと述べた。(3月5日、
Times of Zambia)

・医薬品の入手可能性が急増、WHOの 基準を超える

保健・地域開発・社会サービスに関
する議会委員会は、政府が一次医療
センターにおける必須医薬品の入手
可能性を92%に、病院では80%以上
に引き上げたとして称賛した。(3月
16日、Times of Zambia)

【対日関係】

・日本の経済使節団、機会模索

20社以上から成る日本の経済使節団
が、鉱業、農業、製造業、観光業に
おけるビジネス機会模索のためザン
ビアを訪問中。日本がこれまでザン
ビアに派遣した使節団の中で最も力
強い使節団の1つ。(3月3日、Daily
Mail)

・ザンビア、日本との貿易・投資関 係深化

ザンビアと日本は、ザンビア日本ビジネスフォーラムの成功を受け、経済的パートナーシップを強化した。同フォーラムには 21 の日本の投資家、政府関係者、ザンビアの民間セクターが出席。(3月11日、Daily Nation)

・ザンビア、日本との貿易関係強化を要請

ムレンガ商業・貿易・産業大臣は、日本との商業的関与の深化を要請。日本は長年主要な開発パートナーだが、ザンビアにおける投資の足跡は依然として比較的低いと指摘。(3月8日、Times of Zambia)

・日本が COMESA を称賛

三上駐ザンビア日本大使は、東南部アフリカ共同市場 (COMESA) が地域における様々な開発イニシアチブを推進していることを称賛した。(3月20日、Times of Zambia)

・カブウェ保健センターの太陽光発電プロジェクト、日本から 49,777 ドルの支援

政府はカブウェ郡のレイルウェイ外科保健センターに太陽光発電システムを設置するため、日本政府から 49,777 ドルの助成金を受給。同プロジェクトは、特殊な血液鉛検査装置の稼働に安定した電力供給を提供することを目的としている。(3月20日、Times of Zambia)

・400万ドルのキトウェ訓練研修所、準備完了

キトウェ職業訓練センター (KVTC) 内に開設された重機訓練研修所が完成。政府は技能開発への投資を約束。

同研修所は、日本政府、日立建機、UNIDO の支援を受けて建設された。重機操作プログラム等があり、毎年 300 人の学生を受入予定。(3月28日、Daily Mail)

【対外関係】

・江西鉱業、1500万ドルを投資

2024年にザンビア開発庁に登録した中国の江西鉱業は、これまでザンビア経済に当初公約の 1100 万ドルを上回る 1500 万ドルを投資。150 以上の雇用が創出された。(3月5日、Daily Mail)

・中国、アフリカに無関税アクセスを付与

中国は、全国人民代表大会第4回会議のサイドラインで開催された記者会見にて、2026年5月1日より、アフリカからの輸入品目に対する 100%関税品目の無関税措置を全面的に実施すると発表した。(3月10日、Daily Nation)

・ザンビア、ベトナムと最終農業協議

ザンビアとベトナムは、農業変革を支援するための金融構造を模索。ベトナムのフオン財務副大臣は、同国の農業変革は、国家予算資源、民間投資、社会資本、国際開発融資を組み合わせたバランスの取れた資金調達枠組によって支えられてきたと述べた。(3月14日、Daily Mail)

・世界銀行、4500万ドルの支援

世界銀行は、国際開発協会を通じて、第2次ザンビア気候・経済レジリエン

ス計画開発政策融資の枠組で、約4500万米ドルの開発政策オペレーション（DPO）を承認した。（3月16日、Times of Zambia）

・フィンランド企業、ザンビア到着

15社のフィンランド企業がザンビアに到着し、現地民間部門とのビジネス関係を構築。同訪問は、両国間の民間協力を強化することを目的として、毎年フィンランド・ビジネスウィークとして開催。（3月23日、Daily Mail）

・ZDA、インボノと投資契約を締結

ザンビア開発庁（ZDA）は、グローバル投資企業のインボノと、エネルギー、鉱業、インフラ等の主要セクターにおける投資機会を促進するMOUに署名。同社はドバイとアブダビにオフィスを構える等新興市場及び先進市場で強力な足跡を残している。（3月25日、Daily Mail）

（了）